



## 4社6事業の展開

私が展開しております事業は様々なのですが、現在会社数は4社、事業数は6事業を展開しております。順番にお話をしますと『物流事業』を行う株式会社山十物流、『人材派遣・結婚相談所事業』を行う株式会社ビジネスサポートヤマト、『カーリースメンテナンス事業』を行う株式会社カーライフ・ヤマト、『貿易・化粧品事業』を行う日本貿易株式会社の合計4社になります。

## ある日突然経営者に ならざるをえなくなった理由

結果的には4つの会社、6つの事業の展開をするようになったのですが、それぞれ様々な縁が繋がって会社設立に至りました。周りの人からは色々縁を寄せられるね！と言われたりもするのですが、私自身はこの『縁』をとても大切にしています。

良い縁を引き寄せるために私自身が心がけていることが2つあります。1つめは、第一印象で絶対に不快な印象を与えないよう気を付けていること。そしてもう1つがどうしても名前を覚えて頂きたい方にはとにかく名前を連呼して印象付けることです(笑)。覚えてもらいたいことは最低7回言うくらいに残るといって心理学で学んだので、今でも愚直に実践で続けているのです(笑)。

6つの事業を始めるにあたりそれぞれのストーリーがありますので、時系列でお話をしますね。

元々のはじまりは物流会社でした。この物流会社は私の父が立ち上げたもので、私自身は全く事業を継ぐ気はありませんでした。

それが一転して事業を継ぐことになったのは『父が引き起こしたトラブル』でした。当時の父の会社

の最も大切なお取引先様の社長と父の間で大きなトラブルが起こりました。先方は、もう父が社長だとこれ以上取引をすることは出来ない、経営者が交代しない限り取引停止のところまで追い込まれました。でも社内に経営者に適した人材がおらず、私がせざるを得ない状況になりました。経営者になることになったのです。いったんこれで落ち着くかと思いきや先方の社長の怒りは全く収まりませんでした。右も左も何も分からずいきなり経営者になった私ですが、その状況を目の当たりにして分かったことは1つだけありました。それは『このままだと確実に潰される』ということです。

## 会社倒産の危機

会社が潰された場合、一番心配になるのがスタッフのことです。行き先がなく、生活も不安定になる、スタッフが困るそんな状態は何としても避けなくてははいけません。どうしたらいいのか？を考えた挙句に思い浮かんだのが人材派遣会社を立ち上げることでした。

人材派遣会社を立ち上げて、派遣先企業を見つけることが出来ればスタッフの働き先が確保できる！専門知識もまだまだ乏しく様々な苦勞もありましたが、スタッフを救いたい一心で何とか会社設立まで持つていくことが出来ました。今から振り返るとよく出来たな...と思いますね...お陰様で派遣

会社は2001年の創業以来順調に成長し、今では事業の中核を担っています。

## 事業多角化をすすめる

その次に立ち上げたのがカーリースメンテナンス事業。こちらは会社を売却したいという申し出があり、M&Aで取得をしました。

その次の結婚相談所は営業委託という形がスタートでした。今のように『婚活』という言葉も一般的ではなく、結婚相談所に対するイメージがあまりよくなくまだまだ知名度が低い、そんな時期でした。そんなときにご縁でお話を聞いているなか、今まで培ったノウハウを使えば出来るのでは？と感じ市場拡大を引き受け、京都と滋賀にサロンを出店し営業を開始しました。

最後の貿易、化粧品事業なのですが『日本の良いものを世界に届けよう』のコンセプトに共感し、中東を中心として様々な展示会を開催し輸出するといった貿易業もスタートさせました。しかし中東で度重なるテロが発生し、事業を中断せざるを得なくなりました。ただその貿易で培ったノウハウが他に使えないか？を考えた結果、市場を逆に日本国内、アジアにシフトさせることを思いつき、ギリシャで採取されるアンチエイジング成分マスティハの入った化粧品事業に形を変え現在に至っています。

## なぜ多角化を進めるのか？

世の中には景気産業と不景気産業があると私は捉えています。景気の良い時にも、全ての業種の景気が良いわけではなく、逆に景気の悪い時でも全ての業種の景気が悪いわけはありません。どんな時代であっても、景気の良い業種、景気の悪い業種が存在するのです。経営者として常に考えないといけないのはこうしたトレンドを予測し見抜くことです。

景気産業とは景気の良い時に動く産業。つまり弊

社ですと人材派遣・物流事業となります。何故なら景気が良くなると企業は雇用を増やしたり物量は増加するからです。

一方不景気な時に動く不景気産業は、弊社では車のメンテナンス業になります。何故なら不景気になると、新車の買い控えが起こり、現在乗っている車に長く乗るようにトレンドが動きます。そうすると車検台数の増加や修理が見込めることとなります。

景気の良い時にも悪い時にもどちらにも対応できる収益を上げられる企業を有することで経営基盤の安定を図ることが出来るのが、事業多角化のメリットといえます。

## 会社倒産の危機が考え方を変える

またそれだけではなく、世の中には『景気に左右されにくい業種』も存在します。弊社の場合であれば、結婚相談所や美容系産業がそれにあたります。こうして様々な事業を展開することによってグルー

